

飼い主のマナー向上とふんの自主的な回収を

なお一層促すために

イエローチョーク作戦を試験導入します



ターゲット 11.6

2025 年 11 月 28 日

郡山市環境部

5 R 推進課

課長 伊東 洋祐

TEL：924-2188

SDGs ターゲット 11.6 「廃棄物の管理に特別な注意を払うことによるものを含め、都市の一人当たりの環境上の悪影響を軽減する」

犬のふん害対策の一環として、イエローチョーク作戦を試験的に導入します。

1 実施期間 2025 年 12 月 1 日（月）から 2026 年 3 月 31 日（火）まで

2 実施地域
(1) 郡山駅前地区
(2) 開成山公園地区
(3) さくら通り及び 21 世紀記念公園、麓山公園



3 実施者 ポイ捨て等防止指導員 6 名

※ ポイ捨て等防止指導員とは、郡山市が委嘱している非常勤特別職の地方公務員です。ポイ捨てや犬のふんの放置防止に関する啓発活動や、ポイ捨てされたごみの回収等を行っています。

4 実施時の留意点
(1) 許可なく私有地や第三者の管理地にチョークによる記載をしない
(2) 自動車、自転車、歩行者の通行の妨げにならないように実施し、交通事故の防止に努める
(3) 「ふんを囲む○」、「発見又は確認日時」及び「なし」以外は書かない

5 その他 ポイ捨て等防止指導員が現場にて活動中の取材をご希望の場合は、日程調整等を行いますので、事前に 5 R 推進課 5 R 推進係（電話 024-924-2181）までお問合せ願います。

<イエローチョーク作戦>

道路上に放置された犬のふんを黄色のチョークで囲むことで、通行者等が迷惑していることを飼い主に知らせ、マナー向上とふんの自主的な回収を促す取り組みです。

京都府宇治市で発案され、既に実施している自治体ではふんの放置が減少したという成果が確認されています。